

## 平成23年7月期 第2四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成23年3月9日

上場取引所 大

上場会社名 サムコ 株式会社

コード番号 6387 URL <http://www.samco.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 辻 理

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部門統括部長

(氏名) 田井 彰

TEL 075-621-7841

四半期報告書提出予定日 平成23年3月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年7月期第2四半期の業績(平成22年8月1日～平成23年1月31日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年7月期第2四半期	2,616	38.2	426	167.6	393	196.0	226	195.3
22年7月期第2四半期	1,894	△22.1	159	△59.6	132	△58.7	76	△68.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年7月期第2四半期	38.58	—
22年7月期第2四半期	13.06	—

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
23年7月期第2四半期	百万円 8,849	百万円 6,282	% 71.0	円 銭 1,071.43
22年7月期	8,524	6,138	72.0	1,046.84

(参考) 自己資本 23年7月期第2四半期 6,282百万円 22年7月期 6,138百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
22年7月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 15.00
23年7月期	—	0.00	—	—	—
23年7月期 (予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

## 3. 平成23年7月期の業績予想(平成22年8月1日～平成23年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益		
通期	百万円 6,000	% 40.3	百万円 1,060	% 128.8	百万円 625	% 152.4	円 銭 106.59

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、【添付資料】3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。)

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年7月期2Q 5,869,068株 22年7月期 5,869,068株

② 期末自己株式数 23年7月期2Q 5,417株 22年7月期 5,261株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年7月期2Q 5,863,762株 22年7月期2Q 5,864,428株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記の予想の前提条件その他に関する事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期の業績等に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(3) 繼続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 繼続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

## 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の景気刺激策や新興国を中心とした海外経済の改善を受けて緩やかな回復傾向にあるものの、円高やデフレの状況に変化はなく先行き不透明な中で推移いたしました。

当社を取り巻く半導体等電子部品業界では、中国で照明用途のLED (Light Emitting Diode=発光ダイオード) の増産に向けた設備投資が積極的に行われ、国内においても環境貢献型デバイスとしてのLEDへの期待は高く、関連の設備投資が行われました。

このような状況の下、当社では生産用途向けのエッティング装置やCVD装置、国内の補正予算関連での研究開発用途向け装置の受注、販売に努めました。第2四半期累計期間における品目別売上高では、CVD装置が回復基調にあり、パワーデバイス向けやTSV (Through Silicon Via=シリコン貫通電極) 向けの販売も加わり591百万円(前年同期比92.7%増)、エッティング装置はSiCパワー半導体加工用も貢献し1,502百万円(前年同期比19.5%増)、洗浄装置はオプトエレクトロニクス分野や実装・表面処理分野などで好調で217百万円(前年同期比79.0%増)となりました。第2四半期累計期間の輸出販売高は1,314百万円(前年同期比63.5%増)で、特に中国向けが459百万円(前年同期比58.6%増)となり、輸出割合は50.2%となりました。第2四半期末の受注残高は1,800百万円(前年同期比13.1%増)となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における業績は、売上高が第2四半期累計期間では過去最高の2,616百万円(前年同期比38.2%増)となりました。経常利益は393百万円(前年同期比196.0%増)となり、売上高経常利益率は15.0%となりました。純利益は226百万円(前年同期比195.3%増)となりました。

(品目別売上高)

品目	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
CVD装置	591,000	22.6	92.7
エッティング装置	1,502,453	57.4	19.5
洗浄装置	217,475	8.3	79.0
その他装置	—	—	—
その他	306,053	11.7	46.9
合計	2,616,983	100.0	38.2

(用途別売上高)

用途	売上高(千円)	構成比(%)	前年同期比(%)
オプトエレクトロニクス分野	1,693,295	64.7	40.0
電子部品分野	281,310	10.7	7.0
シリコン分野	85,316	3.3	132.5
実装・表面処理分野	49,160	1.9	118.5
表示デバイス分野	—	—	—
その他分野	201,847	7.7	83.0
部品・メンテナンス	306,053	11.7	46.9
合計	2,616,983	100.0	38.2

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### ① 当第2四半期末の資産、負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産の残高は、5,408百万円で前期末に比べ291百万円増加いたしました。売上債権が282百万円、たな卸資産が166百万円増加した一方、現金及び預金が147百万円減少いたしました。

##### (固定資産)

当第2四半期会計期間末における固定資産の残高は、3,440百万円で前期末に比べ32百万円増加いたしました。

(流動負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債の残高は、1,927百万円で前期末に比べ185百万円増加いたしました。買掛金が101百万円、未払法人税等が68百万円増加したことが主な要因であります。

(固定負債)

当第2四半期会計期間末における固定負債の残高は、639百万円で前期末に比べ4百万円減少いたしました。退職給付引当金が12百万円増加した一方、長期借入金が19百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産の残高は、6,282百万円で前期末に比べ144百万円増加いたしました。自己資本比率は71.0%と前期末比1.0ポイント低下いたしました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、税引前四半期純利益が393百万円（前年同期比208.7%増）、仕入債務の増加101百万円がプラスに寄与した一方、売上債権の増加282百万円、たな卸資産の増加166百万円、法人税等の支払96百万円、配当金の支払87百万円などにより、資金残高は前期末に比べ152百万円減少し、当第2四半期会計期間末には1,497百万円（前期末比9.2%減）となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は61百万円（前年同期比240.5%増）となりました。これは主に税引前四半期純利益が393百万円、仕入債務の増加が101百万円であった一方、売上債権の増加が282百万円、たな卸資産の増加が166百万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は74百万円（前年同期に使用した資金 187百万円）となりました。その主な内容は定期預金の預入による支出1,681百万円、有形固定資産の取得による支出66百万円に対して、定期預金の払戻による収入が1,674百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は109百万円（前年同期に得られた資金 107百万円）となりました。これは主に配当金の支払額が87百万円であったことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年7月期の業績予想につきましては、概ね計画通りに推移しており、平成22年9月10日に発表いたしました通期の業績予想数値に変更はありません。

## 2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の概要

1. 簡便な会計処理

①たな卸資産の評価方法

当第2四半期会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前事業年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

②固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前事業年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

2. 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

当第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成23年1月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,220,879	3,368,357
受取手形	86,227	70,666
売掛金	1,328,765	1,062,002
製品	123,063	6,685
仕掛品	516,388	472,801
原材料及び貯蔵品	75,747	69,050
前払費用	8,290	8,375
繰延税金資産	25,809	25,809
未収消費税等	20,777	28,887
未収還付法人税等	—	15
その他	3,166	4,436
貸倒引当金	△139	△112
<b>流動資産合計</b>	<b>5,408,976</b>	<b>5,116,977</b>

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成23年1月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年7月31日)
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
<b>建物</b>	850,171	844,487
<b>減価償却累計額</b>	△457,442	△442,156
<b>建物(純額)</b>	392,729	402,330
<b>構築物</b>	25,314	25,314
<b>減価償却累計額</b>	△19,425	△18,773
<b>構築物(純額)</b>	5,889	6,541
<b>機械及び装置</b>	408,880	373,575
<b>減価償却累計額</b>	△366,402	△351,170
<b>機械及び装置(純額)</b>	42,478	22,404
<b>車両運搬具</b>	42,228	42,228
<b>減価償却累計額</b>	△33,504	△31,286
<b>車両運搬具(純額)</b>	8,724	10,942
<b>工具、器具及び備品</b>	157,298	149,586
<b>減価償却累計額</b>	△137,510	△133,683
<b>工具、器具及び備品(純額)</b>	19,788	15,902
<b>土地</b>	2,530,836	2,530,836
<b>リース資産</b>	11,235	11,235
<b>減価償却累計額</b>	△3,138	△2,072
<b>リース資産(純額)</b>	8,096	9,162
<b>建設仮勘定</b>	59,219	39,862
<b>有形固定資産合計</b>	<b>3,067,763</b>	<b>3,037,983</b>
<b>無形固定資産</b>		
<b>特許権</b>	8,817	11,107
<b>電話加入権</b>	2,962	2,962
<b>ソフトウエア</b>	4,150	4,853
<b>水道施設利用権</b>	3,379	3,519
<b>リース資産</b>	3,914	4,425
<b>無形固定資産合計</b>	<b>23,224</b>	<b>26,868</b>
<b>投資その他の資産</b>		
<b>投資有価証券</b>	33,503	21,609
<b>関係会社株式</b>	20,080	20,080
<b>出資金</b>	5,000	5,000
<b>従業員に対する長期貸付金</b>	—	75
<b>繰延税金資産</b>	203,262	207,315
<b>差入保証金</b>	58,434	59,550
<b>保険積立金</b>	29,326	29,322
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>349,607</b>	<b>342,952</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>3,440,595</b>	<b>3,407,804</b>
<b>資産合計</b>	<b>8,849,572</b>	<b>8,524,782</b>

(単位:千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成23年1月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	735,965	634,505
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	39,996	39,996
リース債務	3,153	3,153
未払金	72,140	60,521
未払法人税等	175,203	106,245
未払費用	25,258	29,127
前受金	11,643	—
預り金	11,886	22,125
賞与引当金	21,600	20,400
役員賞与引当金	6,000	6,300
製品保証引当金	16,000	13,700
設備関係未払金	8,982	6,060
流動負債合計	1,927,829	1,742,136
固定負債		
長期借入金	116,675	136,673
リース債務	8,858	10,434
長期未払金	442	521
退職給付引当金	212,804	200,559
役員退職慰労引当金	300,419	295,945
固定負債合計	639,199	644,133
負債合計	2,567,029	2,386,270
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,213,787	1,213,787
資本剰余金		
資本準備金	1,629,587	1,629,587
資本剰余金合計	1,629,587	1,629,587
利益剰余金		
利益準備金	59,500	59,500
その他利益剰余金		
別途積立金	2,847,000	2,607,000
繰越利益剰余金	534,629	636,339
利益剰余金合計	3,441,129	3,302,839
自己株式	△7,796	△7,603
株主資本合計	6,276,707	6,138,610
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,835	△98
評価・換算差額等合計	5,835	△98
純資産合計	6,282,543	6,138,512
負債純資産合計	8,849,572	8,524,782

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年1月31日)
売上高	1,894,261	2,616,983
売上原価	1,066,395	1,436,375
売上総利益	827,865	1,180,607
販売費及び一般管理費	668,350	753,685
営業利益	159,514	426,922
営業外収益		
受取利息	3,636	1,623
還付加算金	1,610	221
雑収入	1,506	1,330
営業外収益合計	6,753	3,174
営業外費用		
支払利息	4,970	4,977
為替差損	28,241	31,389
雑損失	104	255
営業外費用合計	33,315	36,622
経常利益	132,952	393,473
特別損失		
投資有価証券評価損	5,489	—
特別損失合計	5,489	—
税引前四半期純利益	127,463	393,473
法人税等	50,845	167,226
四半期純利益	76,618	226,247

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	127,463	393,473
減価償却費	36,312	43,612
投資有価証券評価損益（△は益）	5,489	—
受取利息及び受取配当金	△3,739	△1,789
支払利息	4,970	4,977
為替差損益（△は益）	23,678	31,849
賞与引当金の増減額（△は減少）	800	1,200
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△4,200	△300
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△2,200	2,300
退職給付引当金の増減額（△は減少）	12,599	12,245
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	5,874	4,474
売上債権の増減額（△は増加）	△433,924	△282,324
たな卸資産の増減額（△は増加）	△194,945	△166,660
仕入債務の増減額（△は減少）	392,159	101,460
未払費用の増減額（△は減少）	△3,093	△3,902
前受金の増減額（△は減少）	19,633	11,643
預り金の増減額（△は減少）	△6,791	△10,239
その他	△11,297	19,395
小計	△31,210	161,416
利息及び配当金の受取額	3,739	1,789
利息の支払額	△4,777	△4,975
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	50,366	△96,541
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	18,118	61,688
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,669,889	△1,681,394
定期預金の払戻による収入	1,662,206	1,674,928
有形固定資産の取得による支出	△176,001	△66,554
無形固定資産の取得による支出	△1,783	△298
投資有価証券の取得による支出	△1,844	△1,908
その他	150	1,169
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	△187,162	△74,058
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	200,000	—
長期借入金の返済による支出	△3,333	△19,998
自己株式の取得による支出	△1,087	△193
配当金の支払額	△87,968	△87,957
その他	△602	△1,576
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	107,007	△109,725
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21,689	△30,254
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△83,725	△152,349
現金及び現金同等物の期首残高	1,437,856	1,650,007
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,354,130	1,497,657

(4) 繼続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

当第1四半期会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

当社は、半導体等電子部品製造装置の製造及び販売事業の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の状況につきましては、当社の品目別及び地域別に記載しております。

## (1) 生産実績

(単位：千円)

区分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年1月31日)		前事業年度 (自 平成21年8月1日 至 平成22年7月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
CVD装置	639,680	28.0	719,926	25.6	1,358,886	28.3
エッチング装置	1,267,898	55.6	1,517,168	54.0	2,567,830	53.5
洗浄装置	129,842	5.7	214,960	7.7	332,093	6.9
その他装置	8,236	0.4	26,678	0.9	9,843	0.2
その他	234,717	10.3	330,276	11.8	535,579	11.1
合計	2,280,375	100.0	2,809,010	100.0	4,804,233	100.0

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注実績

(単位：千円)

区分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年1月31日)		前事業年度 (自 平成21年8月1日 至 平成22年7月31日)	
	受注高	受注残	受注高	受注残	受注高	受注残
CVD装置	1,056,851	780,180	604,650	632,150	1,732,614	618,500
エッチング装置	1,642,649	700,470	1,444,478	979,468	3,065,152	1,037,444
洗浄装置	156,508	45,650	177,848	64,102	403,012	103,730
その他装置	—	—	—	—	—	—
その他	238,594	65,057	370,144	124,344	505,943	60,253
合計	3,094,603	1,591,357	2,597,121	1,800,065	5,706,722	1,819,927

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 販売実績

(単位：千円)

区分 (品目別)	前第2四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年1月31日)		前事業年度 (自 平成21年8月1日 至 平成22年7月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
CVD装置	306,671	16.2	591,000	22.6	1,144,114	26.8
エッチング装置	1,257,769	66.4	1,502,453	57.4	2,343,298	54.8
洗浄装置	121,462	6.4	217,475	8.3	309,886	7.2
その他装置	—	—	—	—	—	—
その他	208,358	11.0	306,053	11.7	480,511	11.2
合計	1,894,261	100.0	2,616,983	100.0	4,277,810	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 主な輸出地域、輸出販売高及び割合は次の通りであります。

(単位:千円)

区分 (地域別)	前第2四半期累計期間 (自 平成21年8月1日 至 平成22年1月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成22年8月1日 至 平成23年1月31日)		前事業年度 (自 平成21年8月1日 至 平成22年7月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
アジア	770,804	95.9	1,146,902	87.3	1,803,071	95.4
北米	33,196	4.1	42,760	3.3	79,471	4.2
欧州	—	—	40,041	3.0	—	—
その他	—	—	84,648	6.4	7,843	0.4
輸出販売高合計	804,000 (42.4%)	100.0	1,314,352 (50.2%)	100.0	1,890,387 (44.2%)	100.0

(注) ( ) 内は総販売実績に対する輸出販売高の割合です。